

優良工事の講評内容について

- 1 工 事 名 : (5) 柏台地区下水道工事その2
- 2 請 負 業 者 : 中山建設・三井建機特定共同企業体
- 3 請 負 金 額 : 当初 123,200,000 円、最終 128,282,000 円
- 4 工 期 : 令和 5 年 5 月 29 日～令和 5 年 10 月 30 日
- 5 評 定 : 合計評定点 84 点

6 工事の講評

上記工事は、下水道工事共通仕様書に定める施工を遵守し、同種同規模の工事と比較して総合的に優れた管理が行われ、出来ばえにおいてもきめ細やかな施工を行っていることが優秀であった。また、水替え作業の効率化と環境衛生への配慮として、専用工具の制作や配管材の工夫等、懸命に取り組んでいた。安全面においては、特にリスクの大きいマンホールからの転落や、酸素欠乏に対する対策が出来ており、同種工事の模範となった点を高く評価する。

① 工事特性について

- ・工事路線は、半導体工場建設による関係車両の増大が見込まれており、通行規制による渋滞が懸念されていた。しかし、受注者の知識と経験により準備期間を短縮でき、早期に着手できたことから、渋滞の影響を最小限に留めることができた。

② 創意工夫について

- ・管更生に伴う水替え作業において、配管内に滞水した汚水の排水は、周辺に飛散するリスクがあり、衛生面の悪化が懸念されていた。そこで、測量により滞水しやすい箇所を特定し、そこに制作した専用の止水器と脱着可能な継手を設置することで対策を行った。結果、環境衛生を保持することができた。

③ 社会性等について

- ・工事期間中、アスファルト路面の陥没がいくつか見受けられたことから、常温合材にて直ちに補修を行う等、通行車両等に対する配慮がなされていた。

以上